

# 高田 本山 だより

名利を求めればお念仏を忘れがちになってしまいます。



# 123

旧明日香邸・坊官屋敷の復元も行っています。

第94回 仏教文化講座 誌上再講

専修寺本 『往生講式』 とは 法主殿

本山専修寺の宝蔵には今まで公開されたことのない、『往生講式』の古写本が伝存しています。それは、室町後期以降、江戸初期以前の書写と見られる貴重なものですが、書写した人、専修寺への伝来の経緯共に不明です。他写本と比較してみますと、往生講を始めに際しての設えの指示の部分がなく、各段（『往生講式』では門としています）の後の偈頌の引用に特徴が見られます。まず、永観と『往生講式』について、確認しておきましょう。京都の東山に永観堂禅林寺という

お寺があることは御存知でしょう。紅葉の名所として著名ですし、御本尊の「みかえりの阿弥陀」は他に類例を見ないユニークかつ優秀な作例です。修行中の永観を「永観遅し」と振り返って励ましたという、首を九十多度に曲げた異色の阿弥陀如来像です。この禅林寺の中興の祖とされるのが永観です。永観（一〇三三〜一一一一）は、平安中期の三論宗の学僧として知られていましたが、その後半生は念仏の行者としての性格が濃厚でした。晩年には、称名念仏の理論を大成

した『往生拾因』を著していますが、それ以前に念仏実践のための法会である往生講を創始し、その式次第を定めたものが『往生講式』になります。全七門に及ぶ重厚長大な講式です。私共、高田門徒が慣れ親しみ、尊重している覚如上人の『お式文』こと『報恩講式』も実は、『往生講式』を模倣している点が少なくありません。『お式文』のルーツとも言える『往生講式』をきちんと知っておくことは、高田門徒にとっては必要不可欠なことなのではないでしょうか。

なお、『往生講式』の写本としては、醍醐寺に天永三年（一一一二）、つまり永観没年の翌年のものが伝えられている。これらが現存最古ですが、非公開で影印本も活字本もなく、その内容を知ることには全くできません。次に古いのが高野山宝城院蔵、久安四年（一一四八）源覚書写本ですが、こちらも非公開で内容は確認できません。さらに高野山金剛三昧院、京都勝林寺、東大寺などにも古写本が伝来していますが、なぜかいずれも非公開です。そのような中、禅林寺の末寺である、京都市左京区養福寺に近年収蔵された室町期頃の書写本が一年全文影印翻刻されて出版され、今後の『往生講式』研究に多大な寄与することは間違いありません。



第二会場にはライブ中継にて参加いただけるようにしました

感染症対策のため、今年の仏教文化講座は期間を短縮しての開催となりました。また、会場の入場制限も行いましたので、誌面にて当日の御親講を再掲させていただきます。



法主殿の前にもスクリーンを  
たてさせていただきました。

現代語訳の上に解説をした『往生講式』の表白から第五門までをかいつまんで見てゆきたいと思  
います。通常、表白の最  
初にある「先西壁安阿弥  
陀迎接像 次備香華等伝  
供」の文言を専修寺本・  
養福寺本共に欠いている  
のは興味深い所です。表  
白では、お釈迦様や阿弥  
陀如来など、すべての聖  
衆・先達に謹み敬って申  
し上げる旨を示し、私共  
が奇跡的に人身を受け、  
奇跡的に仏法に出会えた  
ことに感謝しつつ、今こ  
そ極楽浄土を欣い求め、

往生講を行うべきだとし  
ます。続く第一門では、  
私共にとつて、菩提心さ  
え発せば浄土往生は決し  
て困難ではないのに、一  
時的な名利を求めあま  
り、六道輪廻に転生して  
いるのが実状で、それら  
を投げ捨てて、阿弥陀仏  
の建てられた第十九願に  
帰し、堅固な道心を持つ  
て往生極楽の道を歩まな  
ければならない、と説き  
ます。第二門では、菩提  
心を発すことと業障を  
懺悔することは表裏一体  
だとし、懺悔業障に励む  
べきことを説きます。と

ところが、遙か昔から積み  
重ねてきた業障は深く、  
重く、それを消し去るこ  
とは困難を極めます。阿  
弥陀仏を念ずることに  
よつてこそ、それが果た  
せるとします。第三門で  
は、善根を随喜すること  
を勧めます。私共は前世  
の善根の深さ故に、仏教  
が流布している世に生ま  
れることができたのであ  
り、それを喜ぶようにと  
説きます。しかしなが  
ら、一時の名利に捉われ  
て、再び三悪道の迷いの  
境地に舞い戻ってしまう  
ことが往々にしてあるか  
ら、そうならないよう  
に、法の如く修行し、随  
喜すべきだとします。第  
四門は、永観自らが「事  
はこれ至要なり。行者  
意を留むべし。」と記し  
ているように、『往生講

式』の核心部分です。こ  
こでは、念仏往生を説き  
ますが、あらゆる諸仏の  
教説の中で格段に優れて  
いるのが阿弥陀仏の第  
十八願で、私共は一心に  
称念し、来迎を待つべき  
だとします。このような  
永観の進歩的な念仏往生  
思想は特筆に値するもの  
です。第五門では、極楽  
浄土の莊重・華麗な様が  
滔々と述べられていて、  
このように素晴らしい極  
楽浄土に思いを致すべき  
だと説きます。極楽浄土  
の莊嚴は、『無量寿経卷  
上』や『阿弥陀経』にも  
説かれていて、あまり違  
和感はありませんが、随  
所に意味深長な、極楽浄  
土の莊嚴にあまり似つか  
わしくない表現が散見さ  
れるのは興味深いところ  
でしょう。



ぬし与仏壇店

ホーオーが目印!

- 桑名本店
- 桑名メモリアルパーク
- 四日市店
- 桜台 見性寺墓苑
- 蟹江店

井筒 法衣・仏具製造及び販売

代表取締役社長 今岡隆茂

●本社  
000-1103  
京都府下京区堀川通  
新花園町角田町1番地

TEL 075-751-1234  
FAX 075-751-1230

●東三河支店  
100-0008  
東三河郡豊田町四ツ宮  
山手町十四番地111  
TEL 053-558-1508  
FAX 053-559-8902

井筒法衣店

都

載回  
連第1 『なもあみだぶつ』を聞く」ということ  
栗原 廣海

すでに本紙でもお伝え  
してありますが、三年後の  
令和五年五月に「奉讃  
法会」が勤まります。「奉  
讃法会」は、「開山親鸞  
上人御誕生八百五十年」

「立教開宗八百年」「中興  
真慧上人五百年忌」と「聖  
徳太子千四百年忌」を合  
わせて記念し、勤修され  
るもので、内容が濃く、  
極めて宗教的意味合いの  
深い法会と言えるもので  
す。

「奉讃」ということは  
は、ふだんあまり目にし  
ないことばですので、ど  
ういう意味だろうと疑問  
に思われる方も多いと思  
います。『広辞苑』で調  
べてみますと、「神社・

仏閣などの事業に、謹ん  
で賛助すること」とあり  
ますが、ここでの意味は  
ちよつと違うように思え  
ますね。

親鸞聖人は『正像末法  
和讃』（国宝本）の第  
三十八首に、

大日本国粟散王

仏教弘興の上宮皇

恩徳ふかくひろくま  
す奉讃たえずおもうべし

と、また第三十九首には、

上宮太子方便し

和国の有情をあわれみて  
如来の悲願弘宣せり  
慶喜奉讃せしむべし

と詠まれ、『皇太子聖徳  
奉讃』第一首には、

日本国帰命聖徳太子

仏法弘興の恩ふかし

有情救済の慈悲ひろし  
奉讃不退ならしめよ

と詠われています。「大  
日本国粟散王」「上宮太  
子」は聖徳太子のことで  
すから、ともに聖徳太子  
への尊崇の思いから書か  
れた和讃です。いずれ  
も、聖徳太子を「奉讃」  
すべきことが述べられて  
いますが、前者には「ほ  
めたてまつるべしとな  
り」、後者には「ほめた  
てまつること」と、また  
二つ目の和讃の「慶喜奉  
讃」には、「よろこびて  
ほめたてまつるべしとな  
り」と左訓（本文の左に  
小さな文字で書かれた説

明のことば）が附されて  
います。

「奉讃」とは、「ほめた  
てまつること」なので

す。聖徳太子がおられな  
かったら、日本に仏教が  
広がることはありません  
でした。また、親鸞聖  
人は聖徳太子の夢のお告  
げによって法然上人を訪  
ね、念仏一つでたすかる  
みちを教えられたのでし  
た。聖人にとって聖徳太  
子は、まさによるこび、  
ほめたてまつらずにはお  
られない存在であり、聖  
人からお念仏の教えをい  
ただいている私たちに  
とっては、どれだけよろ  
こび、ほめたてまつって  
もなお余りある方と言わ  
なければなりません。こ  
のたびの法会に「聖徳太  
子千四百年忌」が含まれ  
る意味もここにあるので

創業1586年



松井建設株式会社

取締役社長 松井隆弘

本社 東京都中央区新川 1-17-22 ☎03-3553-1150

執行役員支店長 佐野祥治

名古屋支店 名古屋市中区栄 5-28-12 ☎052-249-4771

自分史、句集、歌集、写真集、画集、エッセイなど…

本にしませんか？

- 編集 おまかせ ください!
- 手書き 原稿OK!
- 予算に 応じた ご提案
- お見積り 無料!

「本を作ってみたい」というあなたの想いを、企画から制作・編集・校正、印刷、製本まで一貫して本づくりをサポートします。



印刷から情報価値創造企業へ

株式会社 オリエンタル

お気軽にお問い合わせください。

tel.059-245-3111(代)

す。

「奉讃」とは「ほめた  
てまつること」であるこ  
とがわかりました。そこ  
で、開山親鸞聖人、中興  
真慧上人と日本の仏教の  
祖聖徳太子をほめたてま  
つるのが三年後の「奉讃

高田本山では来る

令和五（二〇二二）年

五月二十一日～二十八日の八日間  
特別法要として

開山親鸞聖人御誕生

八五〇年奉讃法会

立教開宗八〇〇年奉讃法会

中興真慧上人五〇〇年忌

奉讃法会

聖徳太子一四〇〇年忌

奉讃法会

以上の四法会を執り行います。

法会」ということになる

わけですが、では、具体  
的にどうすればこれらの  
方々をほめたてまつるこ  
とになるのでしょうか。

それが、この法会のテー  
マとして設定された「弥  
陀のよび声」「なもあみ

だぶつ』を聞いてゆく」  
ことだと言えるでしょ  
う。

# 新宝物館にあなたのお名前を残しませんか？

特別法要事務局

ご寺院を通しまして令  
和五年五月にお勤めしま

す開山親鸞聖人御誕生  
八五〇年奉讃法会、立教

開宗八〇〇年奉讃法会等  
の特別法要並びに宝物館

の建て替えに向けご懇志  
をお願いいたしております。

二万円以上のご懇志の  
方につきましてはお名前  
を宝物館に刻みます（下  
写真参照）。ご懇志は令  
和五（二〇二二）年四月

末まで受け付けいたしま  
す。お名前につきまして  
は準備の関係で前年令和  
四（二〇二二）年十二月  
末までにお知らせくださ  
い。

お名前は間違いやすい  
ので必ずご本人に確認を  
いただいた上で懇志簿に  
直接に記載いただくか、  
もしくは電子データでも  
いただいてもかまいません。  
新宝物館の壁面に寺  
院単位で住職様を筆頭に

もお念仏は聞くものでは  
なくて称えるものなん  
じゃないの？」。もっと  
もなご意見です。次回か  
らの連載で、これらの疑  
問にこたえていきたいと  
思います。

（高田派鑑学・誓元寺住職）

和五（二〇二二）年四月

院単位で住職様を筆頭に



## 弥陀のよび声

「なもあみだぶつ」



を聞いてゆこう

御本山御用達

## 鍵長法衣仏具店

京都市下京区油小路正面東人（中央局区内）

電話 (075) 371-0854・8181～2番

FAX (075) 344-2701番

振替口座・0170-3-972番 郵便番号600-8344

「自灯明・法灯明」 釈尊シリーズ(20)



釈尊の長い伝道の旅も遂にその終わりを迎えようとしています。生まれ故郷であるカピラ城を目指す途中、バイシャリーの郊外で釈尊はその老と病に弱りきった体を横たえました。釈尊は自らの死期が近いことを語り弟子たちは動揺します。特に常に釈尊のそば

で仕えていた若き阿難は嘆き悲しみ、思わず釈尊に「これから誰を頼りとして歩んで行けばよいのでしょうか」と尋ねました。実は阿難は誰よりも多く釈尊の説法を聞いておりましたが、この時はまだ覚りに至ってはいなかったのです。そんな阿難を哀れんで釈尊は苦しい息の間から「自らを灯明とし（自灯明）・法を灯明とせよ（法灯明）」と語ります。

（自灯明）自らを灯明とすると、自ら考えることから学び、自ら考えることを怠るなどということでも自分とは他と代わるこのできない存在であり、その自分の身の上に照らし合わせなければ生きた学びとはなりません。常々釈尊は修行僧に自立と独立を求めてきました。たとえ師と仰ぐ人であつても盲目的に追従することの無いように厳しく戒めてきました。ですから自分の死後、自らが神格化されることへの恐れもあつたのでしよう。多くの優れた弟子たちを育てた釈尊でしたが、遂に自分の後継者として教団のリーダーを指名することはありませんでした。それは自らも決して教祖ではないという理由だからだそうです。

（法灯明）法を灯明とするとは「法（ダルマ）」という真実を何より大切なこととし、常に真実を見失うことの無いように励みなさいということなのです。この時に厄介なのが、私たちはその真実を説いた文字や言葉に囚われがちのところなのです。それは丁度、月を指し示すその指先にばかりに目が行ってしまい、肝心な月を見失っているようなものです。

これが釈尊の遺言とも言われる最後の教えです。その後二千年以上にわたって貫かれる大きな指針となりました。親鸞聖人も正にこの自灯明・法灯明を求道の上に実践された方であります。煩惱具足の凡夫である自分の上に、真実なる法が開かれることがあり得るのだろうかという難題に私たちに先立って取り組んでくださいました。

（教学院第三部会）

多くの研修会が中止される中、仏教文化講座が八月一日に開講されました。内容は二、三ペーじをご覧ください。また、歓喜会も八月十四日～十六日にとまりました。



本山納骨受付について

- 感染症対策のため、納骨受付は予約制いたしました。また、受付件数を限定させていただきます。
- 翌月末までの予約が可能です。ご予約はお電話にてお願いいたします。
- ご予約・お問い合わせ先  
総合案内所・納骨堂  
電話〇五九一三三二一七三三四

# リレー法話 いのち ニューノーマル

東京組 正福寺  
副住職 英 照壽



今世界中が新型コロナウイルスの影響で、数多くの苦難に苛まれております。そんな中でも私たちはコロナ後の日常を取り戻そうと「ニューノーマル（新常識）」をコンセプトに動き始めております。

聞きなれない言葉ですが、世界基準でニューノーマルが発生するのは三度目です。一度目は二〇〇〇年代初頭のネット社会の到来、二度目は二〇〇九年リーマンショックでした。

これまでの常識の変化、時代を乗り切るための課題、克服への指針が重なりニューノーマルは生まれ世界はそれを基準に新しい行動を始めます。

個人商店、ショッピングモールなどは換気、消毒の徹底、入口出口を分け距離感の

確保など定着しました。我々も法務時にマスク着用のままでの勤行、堂内、待合所などの換気、消毒の徹底に取り組むなどニューノーマルに合わせた各々の寺院アプローチもみられます。

ところで、マスクをつける正しい意味を皆様は御存じでしょうか。感染拡大を防ぐためという根底には「私がつらないようにする」ことはもちろんですが「誰かにうつさないようにする」ことが大きな意味をもちます。

ソーシャルディスタンスのもと距離を保つ毎日ですが、自分のためだけでなく、相手を思いやる気持ちこそえた感染拡大への防止アプローチは同じでも思いは違います。

コロナ前の世界に戻ることはもはや叶わぬことですが、コロナ後を前より良く作り上げていくことができるのも私たちひとりひとりの行動によって変わります。そしてそれはまだ見ぬ子孫たちへも継がれてまいります。

まだまだ油断できない毎日ですが、皆様のご健康を心よりお念じ申し上げます。

## 「本山だより」のお知らせ

次号より本山だよりはWEB (<http://www.senjuji.or.jp/>) でも同時に発行いたします。また、「とじ穴」がなくなります。お手数ですがご自身での穴あけをお願いいたします。

### ◆近刊◆ 光を聞く

松塚豊茂著 本体5,000円＋税  
仏教概念と現実を突き合わせて宗教一般から社会・家庭に至るまで全二十七項目に分類し、後世に残したい言葉を各々独立した短文で収録する。

### ◆新刊◆

### 布教技法としての節談

直林不退著 本体2,300円＋税  
近代に入り様々な理由で排斥された節談。節談をそのまま復活させるのではなく、布教における理と情の絶妙なバランスを模索する。

600-8342 京都市下京区花屋町通西洞院西入

永田文昌堂  
F 電話 0755-3371166  
A 電話 0755-3371166  
振替 01503511903311

高田本山御用達  
三重県仏教会御推薦  
石碑  
記念碑  
墓  
高級御影石専門店  
御影石材株  
（取引振替の口座）  
0120-142540  
本店 津市山形町（新真寺門前）  
☎059-284-1700（代）

親鸞聖人ご旧跡を訪ねて

第17回

聖人刻み分けの木像



聖人七不思議の多くが残る中越と流罪の地とされる上越のほぼ中間点に弥彦山があります。

ここにある弥彦神社に聖人も参詣したという伝説と共に残されているのが聖人刻み分けの木像です。自分の木像を半分まで彫ったときに神の化身が現れて残り半分を刻んで作られたというもので何体か残

されていて、その一つが宝光院にあります。

そばには弥彦参詣の折りに泊まった場所と聖人清水と呼ばれる親鸞聖人が杖で突いて湧き出したといわれる清水が湧いています。

願はくは 都の空に 墨染の

袖吹き返せ 椎の下風

聖人が詠んだといわれる歌もともに、この地にも聖人の伝承が息づいています。

宝光院へはJR弥彦駅から徒歩十五分、聖人清水へは徒歩十分ほどです。  
(山川蓮生)

第五〇回お七夜献書展課題

- |       |         |                 |
|-------|---------|-----------------|
| 幼稚園   | なも      | 高校・一般           |
| 小学一年生 | ぶつ      | (ア) 威然奏天楽 暢発和雅音 |
| 小学二年生 | 正見      | 歌歎最勝尊 供養無量覚     |
| 小学三年生 | 四門      |                 |
| 小学四年生 | 三悪道     |                 |
| 小学五年生 | 大願業力    | (イ) 信心の人におとらじと  |
| 小学六年生 | 不可思議    | 疑心自力の行者も        |
| 中学一年生 | 大千応感動   | 如来大悲の恩をしり       |
| 中学二年生 | 三十六百千億  | 称名念仏はげむべし       |
| 中学三年生 | 宝林宝樹微妙音 |                 |

提出期限 令和二年十二月三〇日(月)

献書展の応募要項は宗務院(電話059・232・4171)に用意しております。ご希望の方には郵送させていただきます。

● 行事案内

- 九月十九日～二十五日 讚佛会
- 十月一日～三日 資堂講法会
- 十一月三日・四日 納骨堂法会
- 十一月五日～十日 秋法会
- 十一月十七日 第40回坊守・婦人会合同研修会
- 十二月八日～十日 中興上人御正當

十月九日～二十五日

「浅田家」パネル展を山門にて予定しております。十月二日公開予定の映画「浅田家」のロケは山門付近で行われました。

※疾病の拡散防止のお願い

参詣の際や、行事等にご参加いただく場合には、引き続き感染防止対策にご協力ください。また、状況により各種行事が中止または内容が変更される場合もございます。

寺院名



三重県津市一身田町  
2819  
真宗高田派本山専修寺

ニュース情報番組

**Mie ライブ** 毎週(月)～(金) 17:40～生放送!!

コメンテーターを交え、三重の今を深掘り! ニュース、スポーツ速報、旬な情報満載でお届けします。

- ・**旬感☆Mie** 各市町情報
- ・**キチキチキッチン** 5分で簡単料理
- ・**三重の工芸** 4Kで迫る匠の技 など

MTV 三重テレビ放送